

第 2 号様式（第 7 条関係）

附属機関等会議録

会議の名称	第 3 回長南町まちづくり委員会
開催日時	令和 7 年 1 1 月 7 日（金） 1 3 時 3 0 分から 1 5 時 0 0 分まで
開催場所	長南町役場庁舎 2 階 第 1 会議室
議長氏名	西野 秀樹
出席委員	別紙のとおり
欠席委員	加藤委員、川崎委員、中橋委員
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 （1）長南町第 5 次総合計画後期基本計画（案）について ・修正箇所一覧表 ・人口推計について 4. 閉会
会議資料 の名称	①会議次第 ②委員名簿 ③座席表 ④資料①修正箇所一覧表 ⑤資料②人口推計の参考資料 ⑥長南町第 5 次総合計画後期基本計画（案） ⑦策定スケジュール
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	
説明者の 職・氏名	主事：在原彩花 ランドブレイン（株）：堀越 ランドブレイン（株）：鈴木
事務局職員 職・氏名	企画財政課 課長：江澤卓哉 主任主事：佐久間俊介 主事：在原彩花

会議録の 作成方法	<input type="checkbox"/> 要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

1. 開 会

事務局佐久間：それでは定刻となりましたので、只今より令和7年度第3回長南町まちづくり委員会を開会させていただきます。本日は、公私とも大変お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。会議に入る前に配布資料の確認をさせていただきます。

①会議次第

②委員名簿

③座席表

④資料①修正箇所新旧一覧表

④資料②人口推計の参考資料

⑤長南町第5次総合計画後期基本計画（案）

⑥策定スケジュール

不足等ございませんでしょうか

また、本日の会議につきましては、委員会設置条例第5条第2項の規定により、出席者が委員の過半数に達しており、会議は成立しておりますことをご報告いたします。

2. 会長あいさつ

事務局佐久間：それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

次第の2 会長あいさつになります。西野会長お願いいたします。

西野会長：秋の訪れもあっという間に過ぎ去ってしまい、今日は立冬だそうです。本日は大変お忙しいところ第3回まちづくり委員会にご出席いただきありがとうございます。また、企画財政課の皆様におかれましては11月3日に開催した長南フェスティバル大変お疲れさまでした。天気も良く、とても素晴らしいイベントだったと思います。

さて、本日の議題は長南町第5次総合計画後期基本計画（案）についてとなります。前回のまちづくり委員会での意見や役場内での意見を踏まえた変更点を説明いただけると伺っております。配布いただいた資料を見させていただきましたが、意見を言うことは大事だなと感じ改めて感じました。本日も皆様方には忌憚のないご意見をいただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。甚だ整いませんが挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

事務局佐久間：それでは、会議次第3の会議案件に進めさせていただきます。長南町まちづくり委員会設置条例第5条により会長が議長となります。西野会長よろしくお願いします。

議題（1）長南町第5次総合計画後期基本計画（案）について

・修正箇所一覧表について

西野会長：早速ですが次第のとおり進めさせていただきます。議題（1）長南町第5次総合計画後期基本計画（案）について事務局より修正箇所一覧表により説明をお願いいたします。

事務局在原：資料①修正箇所一覧表を用いて説明

西野会長：それでは、はじめに老々介護・認知症に関する記述に関してご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

森川委員：この件については、前回の会議で私が意見を言わせていただきましたが、記述内容については問題ないと思います。

今井委員：介護サービスや認知症に関する正しい知識の普及や包括支援センターの周知と記載されておりますが、町民全体に対してなのか、高齢者、単身高齢者の家族に対してなのかなどターゲットを明確にするといいいのかなと思います。

江澤課長：今井委員のご意見のとおりターゲットを絞った方が町としても事業を進めやすいと思いますので、関係課と協議する中で修正をさせていただければと考えております。

西野会長：続きまして、観光振興における花火・ゲンジボタル等に関する記述についてとなりますが、こちらは私が述べさせていただきました意見になります。長南町の最上位計画に是非花火に関する記述を載せていただきたいと意見させていただきましたが、反映していただきありがとうございました。今後もアピールするところはアピールしていただきたいと思います。

小川委員：P34の観光PRの発信の中で、町外の方にも積極的に情報を届けることが重要と記載していただきありがとうございます。

西野会長：続きまして、営農組合の担い手の確保、スポット雇用の仕組みに関する記述についてご意見、ご質問がありましたらお願いいたします。

酒田委員：記述されている内容で問題ありません。

西野会長：酒田委員の場合は儲かる農業を目指しておりますか

酒田委員：今のやり方はそうではないと思っております。

西野会長：今後の長南町には儲かる農業も必要だと思いますが、どうお考えですか

酒田委員：私も必要だと思います。私の考えとしては長南町に限った話ではありませんが、農業従事者が必ず減ってしまうし、全員で行うのは現実的に厳しい中で省力化に取り組んでいかないといけない。そのような中スマート農業という言葉聞くことが多くなっておりますが、私としてはまずは圃場整備などの土台に対しての知識を学ぶことが大事で、そこからの技術の部分だと思いますので、そこがしっかりしてくれば1人あたりの面積が増え、儲かる農業に近づいていけるのかなと考えております。

吉野委員：酒田さんは新規就農者として農業を始めていますし、若いので今後儲かる農業をしていかないといけないと思う。

しかし、我々一般の農家については農業を続けていくためのどうするべきか、いかに楽をするのが重要になってくると考えています。そのような状況で楽にするのはどうすればいいかを考えると、新しい機械を使うしかない。小規模な農家は今後減っていくと思います。ただし、我々も高齢者なのでもう何年出来るかわからない。次の世代に引き継ぐためには楽に農業をしていかないといけないので、今はそれを考えております。

酒田委員：テレビなどで水を張らない農業を目にする機会があったと思いますが、長南町は水はけが悪い、粘土質など言われておりますが、その技

術だけピンポイントでピックアップされている。長南町でも部落の草刈りや U 字溝の泥上げを行われているが、5 年後に同じようにできているか考えると出来ていないと思う。国の事業はいろいろあってスマート農業の導入ということが注目されていますが、まずは基盤を整えることが大事だと思う。

森川委員：儲かる農業ということで、オーガニックや有機農法のお米がフェスティバルで 1 kg 1, 0 0 0 円の価格で販売されておりましたが、お客様の反応はどうだったか教えていただきたい

酒田委員：オーガニックだから儲かるということはありません。なぜかと言いますと今まで長南町で行われていた農法ですと、今年の 1 反歩あたりの売り上げが 3 0 万から 5 0 万でした。オーガニックの場合 1 俵 5 万円で売れたとしても収量が 3 俵から 4 俵になりますので、1 反歩あたりの売上で考えると 1 5 万から 2 0 万になります。今年だけで考えるとオーガニックの場合は売り上げが一般の 2 分の 1 ほどになっている。なお、オーガニックにより栽培するにあたり長南町は種子の生産が行われている中で、オーガニックは農薬が使えないので種子の方に病気が出てしまわないようになりに注意して行う必要がある。

西野会長：ただ今のご意見に対し、修正ができるのであれば現状と課題の部分に今の内容を入れていただきたいと思います。

西野会長：続きまして④笠森霊園の整備について計画に入れないということですが、P60 の現状と課題に笠森霊園のことが全く記載されておられません、住民評価分析の中では重要改善項目になっている。この笠森霊園の整備とはどのようなことを考えているのですか

江澤課長：笠森霊園につきましては、町内にある非常に大きな施設になりますので前期計画から引き続き、調査項目にもいれさせていただいております。重要改善項目に対する具体的な整備内容といたしましては決まってはいませんが、利用者の多くが町外の方といった現状で、町民にも理解していただける形で関係課等と検討していけたらと考えております。

森川委員：ここ数年町内の方でも墓じまいする人が増えてきております。そのような方が笠森霊園や森の墓苑に移すと聞きましたが、今後このような方は増えてくると思います。このような状況で現状は利用者の多くが町外の方となっておりますが、町民の利用も増えていく事を想定していただければと思います。

小川委員：私も笠森霊園の整備がどのようなものかわからなかったのですが、町民が求めているという事になりますので、現在はそれぞれのお寺の墓地であったり共同墓地を利用していると思いますが、ただいま森川委員のお話であったように、ここ数年では世代交代が進んでおります。今後さらに高齢化が進むことによりお墓の管理が難しくなる中で、笠森霊園にお墓を移す方は増えてきている。そのような状況で町民が利用できるスペースを残してほしいという考えがあり今回の調査で重要改善項目になっているのかなと思います。

西野会長：ただいまのご意見のとおり、今後の必要性から考えると計画に残していくべきなのかなと思います。

事務局田中：私も過去に墓じまいをし、お墓を移したことがあります。只今森川委員、小川委員のお話のとおり、今後さらにそのような方は増えて

くると思いますので、計画の文面に記載することも検討させていただければと思います。

西野会長：それでは続きまして、⑤ガスの活用に関する今後の方向性についての検討についてですが、こちらの内容でよろしいでしょうか

小川委員：計画 P76、取組方針の中でガスの販売量の維持に努めると記載されておりますが、現在物価高騰の影響により電気代なども上がっている中、ガスの活用は今まで以上に重要になってくるのかなと思っておりますので、維持ではなく他エネルギーからの転換も踏まえた積極的な活用という表記した方が良いのかなと思います。

江澤課長：P75 現状と課題でガスの活用に関しましては、積極的に PR 活動を行うことやエネルギーの転換によるガスの活用についても担当課と協議させていただきました。そのような中、エネルギーの転換については現状計画に記載することは難しいという事となりました

事務局田中：本日までに策定委員会や策定会議を行う中でガスの活用に関しても検討させていただきました。2050 年のカーボンニュートラルや 2040 年のエネルギー庁のグリーントランスフォーメーションなどの記載についても、担当課や内部会議で協議させていただきましたが、記載しないこととなっております。

吉野委員：P75 に町営ガスの普及率が 83.9%となっているが、これ以上の増加は難しいと思う。理由としては値段が高いからです。配管引くための費用が高額のため、なかなかやらないと思う。新築を建てた方がガスの配管工事が高いためやめてしまうケースがある。そのような状況なので町が補助等をしないと普及率を増やすのは難しいと思

う。

西野会長：自分の敷地内は所有者が負担するが、前の道路はガス課でやられる
と思いますがいかがですか

事務局田中：基本的に前の道路までは町が負担しますが、集落から離れている場
合は配管整備が行われていないケースもあると思います。

西野会長：それでは修正箇所の①から⑤については以上で終了させていただきます。
計画策定にあたりまちづくり委員会以外にも会議を行っている
と伺っておりますが、そちらの会議ではどのような意見がでており
ますか

事務局在原：内部で行われた策定委員会、策定会議では評価部分についてのご意
見が多く、計画の文章についてはあまり出ておりません

西野会長：その他計画に対してご意見ある方いらっしゃいますか

鈴木委員：P62の現状と課題でデジタルデバイドの課題と記載されております
がP63の主要施策ではその対策が記載されていません。記載内容は
DXを進めることについてのみとなっておりますが、大丈夫でしょう
か

江澤課長：デジタルデバイドの課題に対する施策については、P63の新たな情
報通信環境の整備に該当すると思います。こちらにつきましては、町
のDX推進本部会議でも出てきている内容となりますので、記載内容
について内部でも検討させていただければと思います。

西野会長：P63 の防災拠点における Wi-Fi 環境の整備箇所の 4 箇所はどちらになりますか

江澤課長：役場、公民館、旧長南小学校、旧西小学校になります。

西野会長：今後の方向性の 7 箇所はどちらになりますか

江澤課長：ただいま説明した 4 箇所と農村環境改善センター、旧東小学校、旧豊栄小学校になります。

西野会長：既存の 4 箇所について、旧長南小学校や旧西小学校ということですが、それは町ではなく企業側で整備したものになると思います。防災としての整備とするのであれば体育館やグランド等、広範囲での Wi-Fi が繋がる環境でなければ防災のためにならないと思う。
鈴木委員にご質問ですが、集学校は体育館でも繋がりますか

鈴木委員：体育館では繋がらないです。

西野会長：体育館まで届かない Wi-Fi を計画に現状値として記載するのはおかしいと思うんですがどうお考えですか

江澤課長：災害時の避難場所については、災害の規模にもよりますが、体育館ではなく教室を使わせていただくような事で企業とは調整させていただいております。近年、災害時の避難所については早い段階で開設することも多くなる中、体育館に比べると教室の方が避難環境が整っていることから一時的な対応に対しては教室を利用させていただく方が避難者に対しても良いと考えております。しかし、会長のお話のとおり本来の避難所は体育館であり、体育館が

避難所として整備されていなくてはいけないと思いますので、こちらの記載については担当課と協議して見直させていただければと思います。

西野会長：防災拠点における Wi-Fi 整備と記載するのであれば、大規模災害に耐えられるような環境整備をするべきであって、町で企業さんが設置したものを強化するなども必要になると思いますので、現状値は役場と公民館の 2 箇所が正しいのかなと思います。

小川委員：基本的に防災拠点であると考えるのであれば、当然のことですが大規模停電した際のこととも考えなければいけない。長南集学校やマイナビさんの施設で発電することができるのかという事も重要になると思います。Wi-Fi についても、一般家庭であれば約 10 台、企業であれば約 100 台など決まっておりますのでそれぞれの企業の Wi-Fi 整備がどのくらいの規模のものなのか確認する必要もあると思います。

森川委員：大規模災害が起きた時のためにスターリンクを導入することができるのか、過去に衛星電話があったが経年劣化で現在は使用できないと伺っております。スターリンクの必要性に対してご回答をお願いします。

江澤課長：詳しい詳細につきましては担当課が総務課になりますので確認しますが、このようなサービスについては昔と比べると身近なものになってきておりますし、防災拠点としてはスターリンクの通信ができるべきだと考えております

鈴木委員：私の会社でやり取りのある自治体では、何年か前に災害があつてス

ターリンクを入れています。おそらく複数年で契約させていると思いますが、普段は使わないので町のイベントの際に動作確認も含めて Wi-Fi スポットとして活用しております。

江澤課長：P63 につきまして、様々なご意見をいただきましたが、はじめに Wi-Fi 環境の整備につきまして、会長からのご意見のとおり見直しが必要だと考えられますので担当課と協議させていただきます。また、スターリンクについても災害時の情報通信基盤の整備として今後さらに重要となることが考えられますので再度検討させていただければと思います。

事務局佐久間：ただいま総務課に確認してきましたが、Wi-Fi の整備箇所数については、会長から頂いたご意見のとおり旧長南小と、旧西小につきましては企業が事業のために設置したものであり、体育館までは繋がらないため今後整備しなくてはいけないという事から現状値を役場と公民館の 2 箇所と修正させていただきます。

江澤課長：今後お気づきの点がありましたら、11 月 10 日から 11 月 21 日までパブリックコメントを実施いたしますので、その期間にご意見をいただけたらと思います。

議題（１）長南町第 5 次総合計画後期基本計画（案）について

- ・人口推計について

西野会長：それでは続きまして、人口推計について説明をお願いします。

事務局在原：資料②人口推計の参考資料を用いて説明

西野会長：ただ今の説明に対し、ご意見ご質問があればお願いします。

森川委員：この人口推計が当たる確率がどの程度なのか、また過去の人口推計が当たっているのか

江澤課長：人口推計については、現在の状況が続いた場合にどの程度の人口になるかというもので子育て世帯が 5 年で 3 世帯転入し、なおかつ、合計特殊出生率が 1.14 の場合は 2030 年度約 5,790 人になるというものですので確率でお答えすることは厳しいです。また、過去の推計がどれだけ正しいかどうかですが、第 2 期人口ビジョンでの 2020 年の目標が 7,427 人となり社人研推計の最新値で用いられている国勢調査実績が 7,198 人になりますので実際の方が少なくなっております。

議題（２）その他について

西野会長：それでは、議題（２）その他になりますが事務局より何かございますでしょうか

事務局佐久間：今後のスケジュールですが、11 月 10 日から 11 月 21 日までパブリックコメントを実施いたします。その後、11 月 28 日開催の第 4 回まちづくり委員会で答申書の提出をいただく予定となっております。なお、会長より答申書案を事前に送付していただきたいをご相談をいただきましたので、会長と協議の上、事務局よりパブリックコメントを踏まえた答申書（案）を事前送付させていただきますのでお願いいたします。

西野会長：ただ今説明いただきましたが、計画案については、来週からパブリ

ックコメントを実施し意見を求めることとなります。その後、町より諮問されていますので答申をさせていただく事となります。答申については委員の皆さまの意見を参考に作成することになります。大変申し訳ありませんが、答申書案作成にあたり委員の皆様で協議する場を設けさせていただければいいのですが、一任いただければ、事務局と協議し作成させていただき、答申書案を委員の皆様に事前送付させていただければと考えておりますがよろしいでしょうか

委員各位： 《会長一任》

西野会長：ありがとうございます。そうしましたら会議はしませんが答申書案を事前に送付させていただいて、次回会議の際にご意見をいただくということで進めさせていただきます

西野会長：それでは、本日予定された議題については、終了しました。これで議長の任を解かせていただきます。皆様のご協力で、スムーズな議事の進行ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

4. 閉 会

事務局佐久間：会長ありがとうございました。

以上で、令和7年度第3回長南町まちづくり委員会を、閉会いたします。ご協力いただきありがとうございました。